

milk

知識情報・図書館学類誌

No.24
July
2024

神保町書店めぐり
～新刊書店編～

としょかん探訪記
武雄市図書館
・歴史資料館編

体芸図書館で知る体育と芸術の世界

milk

知識情報・図書館学類誌

MILK 編集部員募集中!

知識情報・図書館学類生であれば誰でも歓迎します。
私たちと一緒に学類誌「MILK」を作ってみませんか?
ミーティングは毎週1回
興味がある方はぜひ Twitter の DM まで!

HP:<https://milk.klis.tsukuba.ac.jp/>
Twitter:@KLISMILK

表紙: 大橋 撮影: 吉岡



神保町書店めぐり ～新刊書店編～



書店めぐりの旅に出ませんか？



知識情報・図書館学類誌 MILK とは？

M Management

I Information

L Library

K Knowledge

2007 年の創刊以来、学類生ならではの目線で学類生に有益な情報を
年 2 回 (7 月・12 月) お届けしています。

CONTENTS

神保町書店めぐり ～新刊書店編～	02
としょかん探訪記 武雄市図書館・歴史資料館編	05
体芸図書館で知る 体育と芸術の世界	07
編集後記	10

言わずと知れた本の街、東京神保町。街には趣のある古書店が軒を連ね、タイムスリップしたかのような気分になれる。古書店の印象が強いかもしれないが、さすがは本の街。実は新刊書店も多く立ち並ぶ。そして、新刊の書店であっても専門的なものから大型のものまで、他では見ない書店ばかり。

そこで今回は、新刊書を扱う神保町の書店を紹介する。気になった書店でお気に入りの一冊を見つけてみては？（担当…大橋）

書泉グランデ

書店の多い神保町でもひととき目立つ鮮やかな看板。七階まである大きな建物が書泉グランデである。戦後間もない昭和二十三年の創業以来、業界の第一線を歩んできた。作家のサイン会やフェアなどの企画催事が開催されることも多く、七階はイベントスペースになっている。取材時には書店全体でリアル脱出ゲームが開催されていて、ゲームに用いる冊子を持った利用客が多く見受けられた。入口付近にはリアル脱出ゲームに関連して、推理小説等の本が並び、本に興味を持ちやすくなるような工夫も見られた。



東方書店

隷書体で書かれた看板が威厳と親しみやすさを醸す小さな建物が東方書店である。一見するとシンプルな外観だが、中は中国に関する個性的な書籍や雑誌がぎっしりと並ぶ。日中出版文化の交流を目指して一九六六（昭和二十六年）年に創立した東方書店は、中国・香港・台湾などの書籍・雑誌の輸入と販売、日本の書籍・雑誌の輸出、中国をテーマとする図書の出版を主な事業としてきた。古典から同人誌までありとあらゆる種類の本を取り揃えている。こちらも、一階の入り口付近には旅行雑誌や中国語の学習教材といった、中国に詳しくない方にも取りやすいものが並ぶ。これらのライトな本から入り、詳しくなつたところで徐々に店内奥や上の階にあるマニアックな本にも触れていきたい。幅広い種類の本を取り揃えているため、中国語を学ぶ方から専門的な分野の本を探す方まで、様々な人が楽しめるだろう。中国に興味が出てきたら、実店舗だけでなく、書店の膨大なデータを蓄積したサイト「中国・本の情報館」も併せてチェックしたいところ。日本にいながら海外にいるかのような気分になれる不思議な書店に行ってみてはいかがだろうか。

東方書店

〒一〇一〇〇五一 東京都千代田区神田神保町一三
営業時間…十時～十九時（祝日のみ十二時～十八時）・日曜定休



地下一階から六階までが書籍のフロアだが、五階の鉄道のフロアが特に目を引く。鉄道に関するグッズが所狭しと並んでいて、鉄道に明るくない方でも自分の身近な路線のグッズを見つけて、思わず立ち止まってしまいうだろう。鉄道のフロアに限らず、本以外の商品が数多く陳列されているのがこの店の特徴だ。お店の方によると、本以外にも本に関連する商品を意識的に並べているという。通常、書店と出版社との間には取次と呼ばれる業者が入ることが多いが、この書店ではメーカーや出版社と直接取引をするケースも多いとのことだった。メーカーと直接取引することによってグッズが取り扱いやすくなり、豊富な品揃えを実現していた。

また、なんといっても「占い」、「中世ヨーロッパ」といったほかではなかなか見ないジャンルの本が多いのが特徴である。店の外にある大きな看板には、「趣味の本屋」という言葉が店名とともに記載されている。話を聞くと、このような変わったジャンルの本は趣味の本屋として打ち出すとき、他の本屋にはない分野として意識して作ったという。しかしながら、一階には他の書店でもよく見るような雑誌や小説などが多く並べられている。本の配置に関しては、一階から趣味の本を展開して文芸書を上の階に展開するなど、いろいろと変化しているとのことだった。しかし長く通う利用客もいることから、入口は一般書を多く並べているという。

お話を伺った際、お店の方からの「本を通じて町自体が活性化してほしい」という言葉が印象的だった。珍しいジャンルの本を陳列していたり、本以外の商品を多く取り扱っていたりと、一見すると一般的な書店とは一線を画しているように思える。しかし、そこには本をたくさんの人に手に取ってほしいという思いが感じられる、本への愛にあふれた書店だ。

書泉グランデ

〒一〇一〇〇五一 東京都千代田区神田神保町一三二
営業時間…十一時～二十時

最後に

インターネットショッピングや電子書籍が隆盛を極める現代。家の外に出ることなく簡単に多くの書籍に触れることができる。しかしながら今回の執筆を通して、書店に行く楽しさを改めて実感した。

筆者自身本が好きで、所望する本があつて書店へ出向くのはもちろん、出かけた先で書店へ立ち寄ることも少なくない。初めて行く書店でも、並べられている本は近所の本屋に置いてあるものかもしれないし、ネットで簡単に買える本かもしれない。しかし本というのは不思議なもので、今まで興味のなかったものであつても、出会う場所が違っただけで一気に手に取りたくなる。そして思いがけず出会った本は、家に帰っても手に取るたびに購入した当時の思い出がよみがえり、より一層愛着が湧く。神保町という街に行くきっかけがなく、書店に寄ろうとも思わなければ、この記事を書くこともなかっただろう。たまに少しでも遠くの書店に出かけてみたり、外出したついでに書店に立ち寄ってみたり。日常の中に書店へ訪れる、本に触れるという選択肢を増やすことで、もしかすると少しだけ生活が華やぐかもしれない。

最後に、記事の作成にあたってご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

参考文献

BOOKTOWN じんぼう・“書泉グランデ”・BOOKTOWN じんぼう・
<https://jimhou.info/bookstores/nb108/>（参照 2024-05-06）
BOOKTOWN じんぼう・“東方書店”・BOOKTOWN じんぼう・
<https://jimhou.info/bookstores/nb621/>（参照 2024-05-06）
中国・本の情報館～東方書店～・会社案内・中国・本の情報館～東方書店～・
<https://www.toho-shoten.co.jp/company/>（参照 2024-05-06）



としょかん探訪記 武雄市図書館・歴史資料館編

2022年に西九州新幹線が開通して湧いている佐賀県の武雄温泉駅より徒歩15分、730年創建の武雄神社のすぐそばにある武雄市図書館・歴史資料館。高校時代はコロナ禍ということもあり、すぐそばの横行に通いながらも利用機会があまりなかったのですが、この度春休みの規制の機会に訪れてみることにしました。(記事担当:吉岡)

武雄市図書館ってどんなところ？

武雄市図書館は2013年4月に「市民の生活をより豊かにする図書館」をコンセプトにリニューアルオープンし、現在は指定管理者制度によりカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が運営しています。年間来館者は併設された子ども図書館を除いて68万人と、市の人口の13倍もの来館者数を誇る、市民に愛される図書館です。

ところで、武雄市図書館といえば公立図書館としては全国初のスターバックスコーヒーの併設をイメージされる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？ここで購入した飲み物はなんと！館内前席で飲むことができます。喫茶店とはまた一味違う図書館でコーヒーを飲みながら読書をする経験は本好きにとっては夢のような事案になること間違いなしです！また、蔦屋書店が併設されているので本を買うことも図書館で本を買うというのとはなかなか不思議な気持ちもしますが、雑誌だったり新刊だったりといったあまり図書館に置かない本を図書館を訪れたついでに買うこともできてとても便利です。

ここでひとつ質問です。図書館の本と蔦屋書店の本、境界があいまいでどっちがどっちかわからなくなりそうではありませんか？



写真右側がスターバックスコーヒー、中央手前から中ほどまでが蔦屋書店になっています

ご安心ください。本のジャンル分けをしているインデックスプレートには工夫されています。ちょうど下の写真の右上に黒い板があると思うのですが、これは貸出図書のプレートです。一方、蔦屋書店は白色です。これで見間違わずに済みますね。

広げて深める、趣味の空間

私が最もわくわくした場所は下に表示した二枚の写真のスペースです。この小さなお部屋のようなスペースはなんと一面がすべてひとつの趣味についてのジャンルに関する本でまとめられているのです！料理、旅行、人文と3つのジャンルがそれぞれのお部屋で一堂に会する空間では基本からより深い発展的な内容までの本が隣り合っていて、その趣味を持たない人や少ししか知らない人も誰かが学ぶことができます。今回私が惹かれたのは、興味はあれ道ではまだ自炊の域を出られない料理に関する本。いつか自信をもってふるまえるようになりたいなと思いながらいくつか手に取ったり…椅子も置いてあるので探して読みたい本を見つけた新鮮な気持ちのままに読書もできます。

ふれるところからビジネスコーナー

皆さんはビジネス本や経済の本は得意ですか？難しいが多くて苦手な方も多いと思います。かくいう私もちょっと苦手、経済本のプレートが見えると静かに距離をとってしまいます。そんな方には武雄市図書館のビジネス・経済関連のコーナーがおすすめです。

というのも武雄市図書館のビジネス・経済・政治・国際

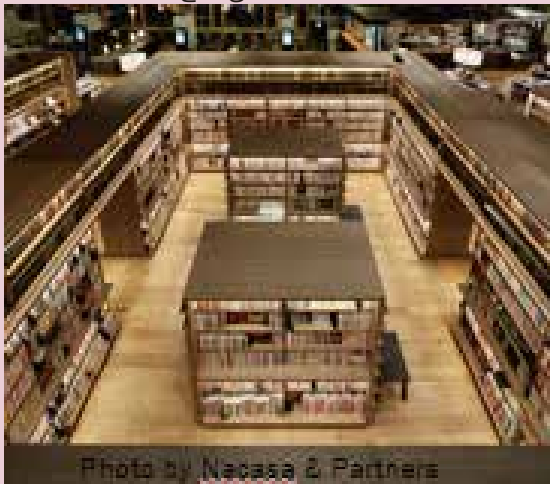


Photo by Nasaka & Partners



Photo by Nasaka & Partners

外から見るとこんな感じです。右上に映る黒いプレートは貸出図書の証

貸し出しはTカードで！

武雄市図書館では利用者登録をTカードで行うことができます。(普通の利用者カードを作ること可能です)本をセルフカウンターで借りると1日1回Tポイント(現Vポイント)が3ポイント貯まります。本を借りてポイントも貯まる。図書館に足が向く頻度が増えそうです。

まとめ: 居心地のいい図書館

図書館を見て回る中で感じたのは館内で学習や読書をしている人がとても多いなことでした。私が取材に行った日は平日にもかかわらずとても多くの来館者の方がいて読書や勉強、PCワークなど各々の目的に集中していました。思えば私の高校時代の友人も図書館で勉強するのが好きだとよく言っていた気がします。令和五年度の来館者数約68万人に対して貸出冊数26万冊という数字は、武雄市図書館はただ図書を借りるだけではない、来館者にとって居心地の良い空間である証拠と言えるのではないのでしょうか？

今回の取材時に本を借りて、静かな館内で没頭して読んだ経験を含めて、高校時代にコロナ禍とはいえどうして利用しなかったのかと後悔してしまっただけ、武雄市図書館は魅力的な図書館でした。

最後に、取材に協力いただいた図書館の方にお礼申し上げます。

アクセス: 武雄温泉駅より徒歩15分

または祐徳バス「図書館前」および九州バス「ゆめタウン」下車すぐ

ご協力: 武雄市図書館・歴史資料館
写真提供: ©Nasaka & Partners



体育



4 階

4 階には、主に体育分野の図書が排架されている。陸上、サッカー、バスケ、空手、合気道、相撲、スキーといった馴染みのあるスポーツはもちろん、キャンプ、アウトドア、釣りなど、アウトドアアクティビティに関する本まで幅広い。「789.8 忍術」の書架には、忍術の歴史や文化について書かれた『忍者の生活』という図書も・・・！？

また、保健体育（375.49）に関する図書も充実している。

注目はオリンピック関連本！

1964 年に行われた東京オリンピック関係資料のコーナーには、オリンピックを特集した当時の雑誌もあり、1964 年の東京オリンピックの雰囲気を感じることができる。開幕の直前に発行された『オリンピックの顔：東京大会にきそう世界の一流選手たち』には、競技日程や会場案内、各競技の注目選手や見どころなどが書かれている。さらに、当時のスポーツ界の様子を知ることができる。

また、オリンピックに関連する図書（780.69）には、1964 年の東京オリンピック以外のオリンピックに関する図書が数多く排架されている。なかには、日本代表選手の活躍をまとめた公式写真集も。

今年開催のパリオリンピックをより楽しむためにも、ぜひ読んでみては・・・？



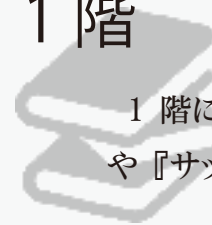
2 階

体芸図書館に入ってすぐ左にあるラウンジ「ユーリカ！」には、「1964 年東京オリンピックコレクション」があり、プログラムやチケットが展示されている。



1 階

1 階には、主に雑誌が排架されている。新着雑誌のコーナーには、『月間陸上競技』や『サッカーマガジン』、『週刊ベースボール』など、各スポーツの専門雑誌が並んでいる。



体芸図書館で知る



体育と芸術の世界

担当：岸岡

体芸図書館とは？

体育専門学群・芸術専門学群といった体育・芸術分野の教育と研究を支える図書館。筑波大学が開学した翌年の 1974 年 7 月に、筑波キャンパスにある 4 つの図書館の中で一番最初に開館した。

数字で見る体芸図書館（2022 年度）

蔵書数：273,932 冊

来館者数：63,085 人

貸出利用者数：10,928 人

貸出冊数：27,858 冊

レファレンスサービス件数：1,854 件

参考文献

“筑波大学附属図書館の沿革”．筑波大学附属図書館．

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/about/history>, (参照 2024-5-4)．

令和 4（2022）年度 筑波大学附属図書館業務統計

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/sites/default/files/attach/statistics-2022.pdf>, (参照 2024-5-6)．

編集後記



本も神保町も好きです。これは出
先で食べたラーメン。
(大橋桃香・3年)



面白そうな本がたくさんあった体
芸図書館、また行こう！
(岸岡あや・3年)



武雄市図書館そばの桜、
この下で本を読んでいればよかった。
(吉岡秀人・2年)

Credit

知識情報・図書館学類誌 MILK 第24号
●発行者 鈴木伸崇(知識情報・図書館学類長)
●発行日 2024年7月8日
●編集長 大橋桃香
●編集部 大橋桃香 岸岡あや 吉岡秀人
●協力 書泉グランデ 東方書店
武雄市図書館・歴史資料館
筑波大学体芸図書館



芸術



3 階

3 階には主に芸術系の図書が排架されている。なかには、芸術専門学群、そして筑波大学大学院芸術研究科を卒業したヨシタケシンスケさんが著した絵本やイラスト集も所蔵されており、よく利用されている。

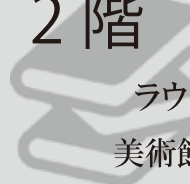


芸術系の図書を2冊紹介！

1 冊目は、『日本のロゴ・マーク 50 年』。1969 年から 2019 年までの 50 年間で作られた、企業や製品のロゴを見ることができる一冊。分かりやすく、そして美しくデザインされたロゴの数々をご覧ください！

2 冊目は、『イラストノート No.42 絵本の今。』。ミッフィーでおなじみのディックブルーナさんやヨシタケシンスケさんなど、話題の絵本作家に注目し、”絵本の今”を探る。絵本作家の一日や絵本ができるまでのプロセス、ラフ画なども知ることができる、本好きが多い klis 生におすすめしたい一冊。

2 階



ラウンジ「ユーリカ！」には、美術館や展覧会のパンフレットやチラシが置かれている。美術館めぐりの参考にぜひ。

1 階



新着雑誌のコーナーには、建築や書道、映画、イラストレーションといった幅広い分野の雑誌が揃っている。

記事の中で紹介した体芸図書館の蔵書

山口正之・忍者の生活・雄山閣出版、1963。（請求番号：789.8-Y）

鈴木敏夫編・オリンピックの顔：東京大会にきそう世界の一流選手たち・読売新聞社、1964.6.

（請求番号：780.69-Olympic-52）

日本タイポグラフィ協会編・日本のロゴ・マーク 50 年・パイインターナショナル、2020。（請求番号：727.8-N77）

絵本の今。（イラストノート：描く人のためのメイキングマガジン No. 42）誠文堂新光社、2017.5.

（請求番号：726.507-Ka77）